

日本経営分析学会 第30回秋季記念大会

2014年11月8日(土)

岐阜経済大学

統一論題

「国際的な3つの会計フレームワークと評価・分析」



ご挨拶

会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

来る2014年11月8日(土)に、岐阜経済大学におきまして、日本経営分析学会第30回秋季記念大会を開催する運びとなりました。本大会の統一論題は「国際的な3つの会計フレームワークと評価・分析」と設定し、これらを読み解く鍵となる「企業主体論と資金循環力」について、佐藤倫正教授に記念講演をお願い致しました。

財務報告の概念フレームワークは、国際会計基準審議会 (IASB) と米国会計基準審議会 (FASB) の共同プロジェクトではなくなりましたが、IASB によって 2016 年の公表を目指して見直し作業が進行中です。国際公会計基準審議会 (IPSASB) からは、公会計の概念フレームワークが間もなく公表されます。また、昨年 12 月には、国際統合報告評議会 (IIRC) から、財務情報と環境・社会・ガバナンス (ESG) 情報等を統合的に開示することを求めた国際統合報告フレームワークが公表されました。これら 3 つのフレームワークは、個々に独立したものではなく、会計を考える上では、相互関連性があるものと理解できます。

そこで、本統一論題報告・討論では、3 つの会計フレームワークと当該評価・分析手法について議論を深めて参ります。この統一論題報告・討論によって、21 世紀型の会計と組織の評価・分析のあり方を考える契機となれば幸いです。

多くの会員の皆様の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

2014年9月吉日

日本経営分析学会第30回秋季記念大会準備委員会

準備委員長 石坂 信一郎

小倉 幸雄

仁川 栄寿 (中部大学)

○ 大会プログラム

11月7日(金)

18:30~20:00 理事会

11月8日(土)

9:00~14:30 参加者受付(4号館1階)

午前の部

10:15~12:05 自由論題報告(報告時間20分 質疑応答10分)

院生セッション(報告時間20分 コメント10分 質疑応答10分)

		第1会場(4号館1階4101教室)	第2会場(5号館1階5101教室)
司会		田代 樹彦(名城大学)	薄井 彰(早稲田大学)
第1 報告	テーマ	〔院生セッション〕 IASB「経営者による説明(MC)」の 特徴と課題	〔院生セッション〕 中国中小鉄鋼企業の環境配慮型 設備投資とMFCA分析
	10:15 ~ 10:55	報告者 為房 牧(青山学院大学大学院生)	蒙 雪超(創価大学大学院生)
	コメント データ	平賀 正剛(愛知学院大学)	木村 敏夫(流通科学大学)
第2 報告	テーマ	統合報告書の作成とその公表が 情報利用者にあたえる影響について	会計利益とキャッシュ・フローの 増分的情報内容—監査の品質に 注目した分析—
	10:55 ~ 11:25	報告者 松山 将之(日本政策投資銀行)	浅野 信博(大阪市立大学)
第3 報告	テーマ	セグメント情報におけるマネジメント・ アプローチ導入の効果に関する検証	研究開発投資の拡大に対する投資家の 反応
	11:25 ~ 11:55	報告者 中野 貴之(法政大学)	譚 鵬(関西学院大学)

		第3会場 (4号館2階4201教室)
司会		多賀谷 充 (青山学院大学)
第1報告 10:15 ～ 10:55	テーマ	〔院生セッション〕 アグリビジネスの資金調達
	報告者	小林 麻美 (明治大学大学院生)
	コメント テータ	阪 智香 (関西学院大学)
第2報告 10:55 ～ 11:25	テーマ	東日本大震災復興ファンドによる メザニン・ファイナンス ～常磐興産の事例を中心として～
	報告者	杉浦 慶一 (株式会社日本バイアウト 研究所)
第3報告 11:25 ～ 11:55	テーマ	日本プロサッカーリーグにおける 人件費と成績の先後関係
	報告者	野瀬 義明 (桃山学院大学)

		第4会場 (5号館2階5201教室)
司会		中山 重穂 (愛知学院大学)
第1報告 10:15 ～ 10:55	テーマ	〔院生セッション〕 わが国バランスト・スコアカードの 下方展開および導入・運用に関する 一考察 ―組織構成員の権限・責任の 観点から―
	報告者	町田 遼太 (早稲田大学大学院生)
	コメント テータ	中嶋 教夫 (明星大学)
第2報告 10:55 ～ 11:35	テーマ	〔院生セッション〕 ブランドの企業業績への影響 ―産業別の分析―
	報告者	福田 正彦 (筑波大学大学院生)
	コメント テータ	奥田 真也 (名古屋市立大学)
第3報告 11:35 ～ 12:05	テーマ	〔協賛企業セッション〕 海外企業データベースを利用した 調査研究及び教育現場での活用方法
	報告者	影近 博才 (マージェント・ジャパン)

12:10~13:00 昼食・臨時会員総会 (7号館講堂)

午後の部

13:15~14:15 記念講演 (7号館講堂)

司会：松田 修 (名古屋産業大学)

「企業主体論と資金循環力」佐藤 倫正 (愛知学院大学商学部教授, 名古屋大学名誉教授)

14:15~14:30 休憩

14:30~17:30 統一論題報告・討論 (7号館講堂)

14:30~15:55 統一論題報告

14:30~14:40 「解題: 3つの会計フレームワークの相互関連性」 司会：小西 範幸 (青山学院大学)

	テーマ (報告時間各 25 分)	報告者
第1報告 14:40~15:05	IASB 概念フレームワークの見直しと企業価値評価	井上 達男 (関西学院大学)
第2報告 15:05~15:30	IPSASB (国際公会計基準審議会) の 概念フレームワークと評価・分析	伊澤 賢司 (新日本有限責任監査法人)
第3報告 15:30~15:55	「国際統合報告フレームワーク」の論点と 経営分析への影響	向山 敦夫 (大阪市立大学)

15:55~16:15 休憩

16:15~17:30 統一論題討論

座長 小西 範幸
パネラー 井上 達男
伊澤 賢司
向山 敦夫

17:40 懇親会場行きバス (大学発)

17:45 大垣駅行きバス (大学発)

18:00~19:30 懇親会 (会場：大垣フォーラムホテル)

19:50 大垣駅行きバス (大垣フォーラムホテル発)

○ キャンパス・マップ



- | | |
|-----------------------|----------------|
| ① 1号館 | ⑫ 駐車場 |
| ② 2号館 | ⑬ 野球場 |
| ③ 3号館/MARUZEN | ⑭ 屋内練習場 |
| ④ ハリヨパーク | ⑮ テニスコート |
| ⑤ 図書館 | ⑯ サッカーコート |
| ⑥ 体育館 | ⑰ 陸上競技場 |
| ⑦ 7号館講堂 (記念講演・統一論題会場) | ⑱ クラブハウス |
| ⑧ 8号館 | ⑲ 4号館 (自由論題会場) |
| ⑨ 情報センター (9号館) | ⑳ 5号館 (自由論題会場) |
| ⑩ 10号館/地域連携推進センター | ㉑ 6号館 (会員控室) |
| ⑪ 食堂館 | |

○ 本大会についてのお問い合わせ先

日本経営分析学会 第30回秋季大会準備委員会
〒503-8550 岐阜県大垣市北方町5-50
岐阜経済大学 石坂研究室

TEL : 0584-77-3511 (代表)

FAX : 0584-77-3585 (直通)

E-mail : 30autumn@gifu-keizai.ac.jp



協賛： マーゼント・ジャパン